

2023年（1月～12月）事業計画

一般社団法人日本教育工学会が、2023年（1月～12月）に実施する事業計画は、次のとおりである。

（1）代議員総会

- 一般社団法人日本教育工学会第39回代議員総会を、開催する（2023年3月26日）。

（2）全国大会

- 2023年春季全国大会を、東京学芸大学を主幹校として対面開催する（2023年3月25日-3月26日）。
- 2023年秋季全国大会を、京都テルサにて開催する（2023年9月16日-9月17日）。
- 各大会において「大会講演論文集」を刊行し、申込者に配布する。

（3）編集委員会

- 「日本教育工学会論文誌」第47巻1号～4号、増刊号（ショートレター号）を編集・刊行し、会員に配布する。
- 教育システム情報学会との合同英文誌“Information and Technology in Education and Learning” (ITEL)の編集・刊行を進める。
- 和文誌翻訳、校閲を行いITELへの投稿を勧める。

（4）研究会委員会

次の研究会を開催する。今年度は4回のうち、1回をオンラインのみの開催とする。

発表内容を、「日本教育工学会研究報告集」JSET23-1～JSET23-4としてJ-Stageに公開する。

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ① 「思考支援/一般」研究会 | （2023年5月13日：同志社大学 今出川キャンパス） |
| ② 「教育DX/一般」研究会 | （2023年7月29日：千葉大学 西千葉キャンパス） |
| ③ 「一般」研究会 | （2023年10月21日：オンライン（Zoom）開催） |
| ④ 「学習科学/一般」研究会 | （2023年12月9日：徳島大学 常三島キャンパス） |

（5）広報委員会

- 電子版「ニューズレター」No.257（PDF版の最終号）を刊行し、学会ホームページに公開する。
- その後は、広報の主要メディアをWebページとメールマガジン型のニューズレターとし、学会活動をタイムリーに広く広報する。
- 学会ホームページの英文化を進める。

（6）企画戦略国際委員会

- 海外の学協会との連携を促進する。

（7）重点活動領域委員会

- 3つの重点活動領域において、部会長のもと活動を進め、全国大会等で活動報告する。

（8）SIG委員会

- 5つのSIG活動を、引き続き進める。

（9）顕彰委員会

- 名誉会員を表彰する。
- 第38回研究奨励賞を選定し、表彰する。
- 第37回論文賞を選定し、表彰する。

（10）研修会

- 大学教員のためのFD研修会を開催する。実施日時や形態は未定。

（11）総務委員会

- 学会の事務局運営の効率化を進める。

以上